



射水市立堀岡小学校

学校だより

2025年12月 No. 8

射水市立堀岡小学校

校長 川井 祐美

2学期が終業式を迎えます。2学期は、学習のステージ発表会や堀岡ウォーク、地域のみなさんありがとう集会、「チームほりおか」環境整備など、保護者の皆さまに来校していただいたり地域の皆さまと交流したりする機会がたくさんあり、子供たちは、多くの人に見守られながら、元気に学校生活を送ることができました。

25日から冬休みです。2週間の短い休みですが、風邪やケガに気を付けて過ごすとともに、家族と一緒に新年を迎える準備をし、健やかに新しい年を迎えてほしいと考えます。

* 台湾士林小学校とのオンライン交流 * 12月12日(金)

5、6年生が台湾の士林小学校とオンラインで交流しました。台湾の児童に向かって、5年生は、学校生活のことや堀岡の地域の紹介を、6年生は、世界で絶滅が心配されている動物について、それぞれ、外国語の授業で勉強した英語で発表しました。



台湾からは、士林小学校のことを紹介してもらい、最後に士林小学校が作成した学校や地域の紹介の動画を見せていただきました。歴史を感じられる施設や建物、豊かな自然の様子を見て、子供たちは台湾に興味をもったようでした。最後に、画面越しに一緒に記念写真を撮影し、とても楽しい交流の時間を終えました。

このオンライン交流に先駆けて、外国語の授業で一人一人が書いた自己紹介の文章を士林小学校に送ってあります。この後、士林小学校からそれに対する返事が届く予定です。とても楽しみです。

* 「地域の皆さんありがとう集会」* 12月8日(月)

いつも子供たちが登下校でお世話になっている見守り支援隊と読み聞かせボランティア「なでしこの会」の皆さまをお招きして、「地域のみなさんありがとう集会」を行いました。



会では、2年生が歌を披露したり、1年生がつくったメダルを渡したりしました。また、全校で「ありがとうの花」を合唱しました。

「なでしこの会」の皆さんが、ペープサートで「おおかみと7匹の子やぎ」を披露してくださいました。途中、オオカミを退治したり、一緒に「手のひらを太陽に」を歌ったりして、子供たちも参加することができ、とても楽しい読み聞かせの時間となりました。

堀岡小学校はいつも、たくさんの地域の皆さまにご協力いただき、見守られています。地域の皆さまと一緒に温かい時間を過ごし、日頃の感謝の気持ちを伝えることができました。地域の皆さま、これからも堀岡っ子をよろしく願いいたします。

* 学校保健委員会 「生活習慣を見直そう」* 12月18日(木)

心も体も健康であるために、毎日の基本的な生活習慣を整えることの大切さについて考えました。

まず、体育健康委員会の子供たちによる劇をみました。朝ごはんは、活動のエネルギーとなり、勉強や運動をがんばることができる、運動することでお腹が減るし、よい睡眠が期待できる、睡眠をしっかりすれば、体は元気になるし、朝すっきり目覚めて、朝ごはんもしっかり食べられる、夜布団に入る前にメディアコントロールすることで、脳を休めてよく眠ることができる、という具合に、朝ごはん、運動、睡眠、メディアコントロールは、健康な生活を送るために深く関わりあっているということが、体育健康委員会の子供たちによって劇で説明されました。



また、学校医の先生からも、朝ごはん、運動、睡眠、メディアコントロールはとても大切で、これからどれか一つでも自分で決めて、実践していくことが大切であるとメッセージがありました。

心も体も元気な堀岡っ子であるために、自分自身の毎日の生活を振り返り、自分に必要なことは何かを考えて実践してほしいと思います。

※ 学校の情報をHPで発信しています。

「射水市立堀岡小学校」で検索してください。